

# 新型コロナウイルス感染症情報

## ◆新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために

国内では、散発的に小規模に複数の患者が発生している例がみられます。  
この段階では、濃厚接触者を中心に感染経路を追跡調査することにより感染拡大を防ぎます。  
今重要なのは、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、

**小規模な患者の集団（クラスター）が次の集団を生み出すことの防止** です。

※「小規模患者クラスター」とは、感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団の事です。

### <感染経路の特徴>

- これまでに国内で感染が明らかになった方のうち、8割の方は他の人に感染させていません。
- 一方、スポーツジム、ピュッフェスタイルの会食、雀荘などでは、1人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。

このように、集団感染の共通点は、特に、

**「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、**

**「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」**です。

## ◆新型コロナウイルス感染症に関する換気・消毒について

### <飛沫感染>

感染した人の咳・くしゃみ・つば・鼻水などの飛沫（飛び散ったしぶき）は、1.5m～2mの距離まで届きます。空気中に含まれているウイルスを鼻や口から吸いこむことで感染します。新型コロナウイルスは閉鎖空間で空気中に浮遊し、他者に感染する可能性があります。

### <接触感染>

ウイルスが付着した手指で鼻や口や目に触れることで、粘膜などを通じてウイルスが体内に入り感染します。

#### 1. 部屋の換気をします。

感染症を防ぐためには、部屋のウイルス量を下げするために、部屋の十分な換気を行います。

○日中は2～3時間ごとに窓や扉を開けましょう。

#### 2. 家族がよく触れる場所（ドアノブ、照明のスイッチ、リモコン、トイレのレバーなど）を消毒します。

○1日1～2回、よく触れるところを、薄めた漂白剤（0.05%次亜塩素酸ナトリウム水溶液）または、アルコールを含んだティッシュで拭きましょう。漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム水溶液）を使用した場合は、拭いた場所がさびる恐れがありますので、消毒後は水拭きしてください。

## ◆アルコール消毒薬がない場合

アルコール消毒薬がない場合は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系消毒薬）も有効です。

しかし、アルコール消毒薬とは違い、取り扱いに注意が必要です。注意事項をよくお読みください。

消毒液は、用途に合った濃度のものを用います。塩素系消毒薬を希釈して作りますが、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます。

### 【原液濃度が5～6%の場合の希釈方法】

○トイレ、汚染物がついた場所・物・衣類など

①濃度	0.1%（1000ppm）以上
②作り方	原液10mlを水で500mlに希釈

○日常的な清掃、手のよく触れる場所（ドアノブ・蛇口・手すり）など

①濃度	0.05%（500ppm）以上
②作り方	原液5mlを水で500mlに希釈

### 【使用時の注意事項】

- ① 製品の「使用上の注意」を必ず確認してから使用して下さい。
- ② 手荒れの原因になるので、**手指消毒には使用しないでください。**
- ③ **十分に換気**をしながら消毒してください。
- ④ 他の洗剤と混ぜないでください。（酸性洗剤と混合すると有毒な**塩素ガス**が発生します。）
- ⑤ **金属腐食性**があるため、**消毒後は洗い流すか、水拭き**してください。
- ⑥ 希釈した消毒液はなるべく早く使用するようにならしてください。
- ⑦ 保管する場合は、誤って飲むことが無いように消毒液であることを明記して、冷暗所、もしくは遮光性のある容器で保管してください。